

フィンランド語文法：上級⑬

MA不定詞出格と入格の用法

「フィンランド語との対話—吉田欣吾」

<https://yoshidakingo.com/>



格の分類

	内部	外部	抽象
静止点	内格	接格	様格
出発点	出格	奪格	(分格)
到達点	入格	向格	変格



静止点

- 静止点＝内格・接格・様格

Hän pysyi huoneessa. 彼は部屋にとどまった。

Hän pysyi asemalla. 彼は駅にとどまった。

Hän pysyi terveenä. 彼は健康なままだった。

- 場所を表す様格

kotona, ulkona, kaukana, takana, luona



出発点

- 出発点＝出格・奪格（・分格）

Hän tulee huoneesta. 彼は部屋から来る。

Hän tulee asemalta. 彼は駅から来る。

Hän tulee ulkoa. 彼は外から来る。

- 場所を表す分格

kotoa, ulkoa, kaukaa, takaa, luota



到達点

- 到達点＝入格・向格・変格

Hän tulee huoneeseen. 彼は部屋へ来る。

Hän tulee asemalle. 彼は駅へ来る。

Hän tulee opettajaksi. 彼は教員になる。

- 場所を表す変格 (?)

ulos, kauas, taa(kse), luo(kse)



出発点を要求する動詞

- etsiä 「探す」、löytää 「見つける」、löytyä 「見つかる」、myöhästyä 「遅れる」など。

Etsimme poikaa metsästä. 我々は森で少年を探す。

Löysimme pojan metsästä. 我々は森で少年を見つけた。

Poika löytyi metsästä. 少年は森で見つかった。



MA不定詞出格①

- 動詞には「...から」を意味する出格や奪格を要求するものが少なくない。そのような動詞が他の動詞をしたがえるときには MA 不定詞出格の形をとる。

He löysivät pojan **metsästä**. 彼らは森で少年を見つけた。

Me löysimme tytön **nukkumasta**.

私たちは少女が眠っているところを見つけた。



MA不定詞出格②

- lakata 「やめる」、kieltää 「禁じる」、kieltäytyä 「拒否する」、estää 「妨げる」、varoa 「(…しないよう) 気をつける」など、「…しなくなる」という意味合いを持つ動詞は MA 不定詞出格を要求する。

Vauva lakkaa **itkemästä**. 赤ん坊は泣くのをやめる。

Kiellän sinua **lähtemästä** ulos.

私はあなたが外出することを禁じる。

到達点を要求する動詞

- keskittyä 「集中する」、ruveta/ryhtyä 「始める」、kyetä 「できる」、jääda 「残る」、päästä 「入れる」、joutua 「陥る」など。

Keskity tähän asiaan.

この件に集中しろ。

Hän ryhtyy työhön

彼は仕事に取りかかる。

Hän joutuu helvettiin.

彼女は地獄へ落ちる。



MA不定詞入格①

- 動詞には「...へ」を意味する入格、向格、変格を要求するものが少なくない。そのような動詞が他の動詞をしたがえるときには MA 不定詞入格の形をとる。

Sinä kykenet työhön. あなたはその仕事ができる。

Sinä kykenet uimaan. あなたは泳ぐことができる。



MA不定詞入格②

- MA 不定詞入格をとる動詞は多くある。

Jään hiihtämään. 私は残ってスキーをする。

Pääsen matkustamaan Suomeen.

私はフィンランドへ旅行することができる。

Joudun palaamaan Japaniin. 私は日本へ帰らざるをえない。

Olen oppinut luistelemaan. 私はスケートができるようになった。

Satuin olemaan paikalla. 私はたまたまその場にいた。



MA不定詞入格③

- panna 「させる」、pyytää 「頼む」、saada 「させることができる」など、「させる」という意味を持つ動詞の多くもMA不定詞入格をとる。

Isoäiti **pani** minut **lähtemään** kotiin.

祖母は私を家に帰らせた。

Minä **pyysin** isoisää **antamaan** rahaa.

私は祖父にお金をくれるよう頼んだ。

Isovanhemmat **saivat** minut **palaamaan** kotiin.

祖父母は私を家に帰らせることができた。



MA不定詞入格④

- MA 不定詞入格はしばしば形容詞と結びついて「...するのが、...するために」といった意味を表す。

Olen aika **huono laulamaan**.

私は歌うのがかなり下手だ。

Oletko **valmis lähtemään**?

あなたは出発する準備ができているか。



MA不定詞出格と入格一練習（1）

- MA不定詞出格か入格に直す。

Ongelmat auttavat meitä (ymmärtää) elämää.

問題というものは我々が人生を理解するのを助けてくれる。

Kun minä tulin sisään, kaikki lakkasivat (puhua).

私は中に入ると、皆が話すのをやめた。

Hän on jo tottunut (asua) Suomessa.

彼女はもうフィンランドに住み慣れている。

Et ole kovin innokas (auttaa) meitä.

あなたは私たちを手伝うことにあまり熱心ではない。

Omatunto kieltää meitä (pettää) ystävää.

良心は我々は友人をだますことを禁じる。



MA不定詞出格と入格一練習（1）解答

- MA不定詞出格か入格に直す。

Ongelmat auttavat meitä (**ymmärtämään**) elämää.

問題というものは我々が人生を理解するのを助けてくれる。

Kun minä tulin sisään, kaikki lakkasivat (**puhumasta**).

私は中に入ると、皆が話すのをやめた。

Hän on jo tottunut (**asumaan**) Suomessa.

彼女はもうフィンランドに住み慣れている。

Et ole kovin innokas (**auttamaan**) meitä.

あなたは私たちを手伝うことにあまり熱心ではない。

Omatunto kieltää meitä (**pettämästä**) ystävää.

良心は我々は友人をだますことを禁じる。



MA不定詞出格と入格一練習 (2)

- MA不定詞出格か入格に直す。

Poika kieltäytyi (totella) isää.

少年は父にしたがうのを拒否した。

Hyvä komedia saa minut (nauraa).

よい喜劇というものは私を笑わせてくれる。

Minä varoitin häntä (ajaa) liian lujaa.

私は彼女にあまりスピードを出しすぎないように警告した。

Orava on taitava (kiivetä) puihin.

リスは木に登るのが上手だ。

Luonnonsuojelijat yrittävät pelastaa sademetsät (tuhoutua).

自然保護者たちは熱帯雨林を破壊から救おうとする。



MA不定詞出格と入格一練習 (2) 解答

- MA不定詞出格か入格に直す。

Poika kieltäytyi (**tottelemasta**) isää.

少年は父にしたがうのを拒否した。

Hyvä komedia saa minut (nauramaan).

よい喜劇というものは私を笑わせてくれる。

Minä varoitin häntä (**ajamasta**) liian lujaa.

私は彼女にあまりスピードを出しすぎないよう警告した。

Orava on taitava (**kiipeämään**) puihin.

リスは木に登るのが上手だ。

Luonnonsuojelijat yrittävät pelastaa sademetsät (**tuhoutumasta**).

自然保護者たちは熱帯雨林を破壊から救おうとする。

